

グループホームほうじょう運営推進会議 報告書

開催日	令和 7 年 3 月 13 日（木）			
開催場所	グループホームほうじょう みやこ村			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	入居者の家族	1 名	行政（北栄町福祉課）	1 名
	地域住民の代表	2 名	知見を有する者	1 名
事業所 出席者	施設長		管理者	
	グループホーム入居者代表			

<状況報告>

入居者の状況	入居定員 18 名 入居者 18 名 男性（ 2 名）女性（16 名）			
	要介護 1（6 名） 要介護 2（7 名） 要介護 3（4 名） 要介護 4（1 名） 要介護 5（0 名）平均要介護度（2.0）			
	年齢（平均 88 歳） （最高 101 歳）			

○介護保険更新申請 1 名 令和 7 年 2 月介護度 2→介護度 3

○2/6 1 名脳梗塞発症し入院、2/13 退院する。2/24 脳梗塞再発し入院退居。

○2/21 癌の進行から体調悪化あり入院退居。

○2/28 病院より新規入居 1 名

○3/12 老健より新規入居 1 名

<近況報告>

行事関連（R7,2/1～3/13）

日付	内容
2/1（土）	節分行事（年女の紹介、豆まきなど）
2月	各階住民集会（ご利用者の意見、要望の聞き取りなど）
2/20（木）	読み語りボランティア
2/22（土）	テイクアウト寿司
2/23（日）	誕生会
2/25（火）	訪問散髪
3/2（日）	ひな祭り（3色ゼリー、甘酒、プチケーキをいただく。）
3/4（火）	施設お茶会（老健ロビーにて開催）
3月	各階住民集会

3/7（金）	小筆教室
3/11（火）	おもてなし会（老健準ユニットよりお招き、食事会で交流）

<研修、その他>

（2/1～3/13）

日付	内容
2/4（火）～	日本 GH 協会資格認定制度（グループホーム実践士）プラチナ級 WEB 研修 1 名
2/10（月）	図上訓練（台風による水害想定）
2/13（木） ～2/17（月）	2階れんげ村職員 1 名コロナ陽性判明しゾーニング実施。 感染者なし。
2/25（火）	認知症研修
3/3（月） 3/4（火）	腰痛予防研修
3/5（水）	ほくえい見守り安心ネット連絡会議
3/5（水）	排泄センサー説明会
3/6（木）	両法人 階層別研修「ミドルコース上級」1 名参加
3/10（月） 3/11（火）	口腔ケア研修

<事故報告>

（2/1～3/13）2 件

① 発生日時 2 月 8 日（土）18 時 20 分 年齢 95 歳 女性 介護度 1 （れんげ村）	
種別	離設
内容	エレベーターホールと老健のドア側より老健 2 階の廊下を歩いているのを 2 階職員が発見する。
原因	・下膳の為老健通用口を通った際、施錠の確認ができておらず療養課 2 階へ繋がるドアが半ドアになっていた可能性あり。 （本人は新聞を探しに療養課 2 階へ行ったと話す。） ・フロアは 1 人見守りになっていた。本人が落ち着いて席に座っておられた為大丈夫だろうと思い他利用者介助に入ってしまった。
対策	・老健に繋がるドア使用後は施錠がされているか確認を徹底する。意識できるように大きめの貼り紙を掲示する。 ・下膳や他利用者の介助等でフロアを離れる際には職員間で声を掛け合う。 ※普段より老健側を気にする様子が見られている。老健 2 階職員にも老健側にとりで行く可能性がある事伝達し、協力を得る。

② 発生日時 2月21日（金）11時30分 年齢85歳 女性 介護度2（れんげ村）	
種別	管理ミス（業者への連絡手違い）
内容	2/21 事務職員よりご利用者の福祉用具業者の個人請求が施設請求となっていて処理されていたと報告あり。
原因	・リハビリ職員を通して利用者個人購入の福祉用具を業者に注文した。請求先の手違いに気づき変更依頼を行ったが連携不十分で訂正できないままであった。 ・GH内で情報の共有、周知ができていなかった。
対策	・請求書が届いたら、宛名を確認し早急に支払いを行う。福祉用具の購入に関して、福祉用具の選定はリハビリ職員に依頼する。選定後の業者への発注、支払いはGH職員で対応とする。（支払い時も直接GHへ来所していただくよう業者に伝える） ・個人購入の際には、発注依頼をした職員が責任をもって支払いを終えるまで確認する。 ・電子カルテの申し送りやメモ等を活用し、情報の共有を図る。

（※対策は効果が確認できるまで検証を行い継続して実施。又介護計画書にて検証を行っていく。）

<待機者状況>

待機者（11名）新規申し込み2月なし

<身体拘束について>

- ・身体拘束の適正化に向けて取り組んでいる。身体拘束なし
センサーマット使用 みやこ村1名 れんげ村1名

<その他>

・ほくえい見守り安心ネット「ほくえい見守りシール」案内
認知症等で行方不明になった際、衣類等に貼ったQRコードが読み取られると、ご家族へ瞬時に発見通知メールが届きます。

・ほくえい見守り安心ネット

認知症の方はますます増加すると予測されています。認知症高齢者等が行方不明になった時、協力者（町民・事業所・団体）や関係機関のネットワークで早期発見につなげ、安心安全なまちづくりを目的としています。

※認知症等高齢者等で行方不明になる心配のある方

⇒ほくえい見守り安心ネットの事前登録をお勧めします。

※町民の方

認知症を理解し、支援していただける方⇒個人情報保護に努め「あんしんトリピーメール」にご登録ください。

お問い合わせ：北栄町役場・北栄町地域包括支援センター（福祉課内）

次回令和 7 年度第 1 回運営推進会議 令和 7 年 5 月 22 日（木）10：00～ 開催予定